

令和7年4月

令和7年度

現任保育士研修
実施要項

「研修参加に利用可能な交通手段について」

研修会場によって、研修参加のために利用可能な交通手段が異なります。参加する研修種の実施要項に記載された「所在地」と「◇持ち物・連絡事項」欄をご確認いただき、時間にゆとりを持ってお越しください。また、愛知県現任保育士研修 HP (<https://www.aichi-gennin.jp/>) 掲載の別資料「会場案内」についても事前のご確認をお願いいたします。

なお、公共交通機関の遅延等による遅刻については、遅延証明書をお持ちいただくことで、「出席扱い」となりますが、自動車の交通渋滞等による遅刻は、「欠席」となりますのでご注意ください。

「感染症等による本研修の対応について」

感染症等の感染拡大の状況によっては、現任保育士研修の実施・実施方法等について変更が生じる可能性があります。

愛知県と協議の上、研修の開催方法について決定しますので、愛知県現任保育士研修 HP (<https://www.aichi-gennin.jp/>) のお知らせ欄に注意を払ってください。

**令和7年度 現任保育士研修
「園長研修」実施要項**

目 的：幅広い視野をもって、適切な運営管理を行う上で必要な理論に加え、離職防止や保育士の人材育成ビジョンの視点を盛り込んだ管理運営の理論を学びます。

参加資格：園長

主に公立保育園・公立幼保連携型認定こども園の職員等

定 員：80名

開 催 日：8月4日（月）・5日（火） 【予備日8月6日（水）】

開講時間：9：20～16：30

初日はガイダンスを行いますので、9：00開始となります

研修会場：名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学

所 在 地：〒466-0034 名古屋市昭和区明月町2-54 TEL：052-841-2635

地下鉄桜通線 徳重方面『御器所』駅下車 4番出口 南へ徒歩 約5分（300m）

講義内容：① 児童福祉行政（保育・虐待）

② リスクマネジメント・安全管理（もしもの時のコミュニケーションと備え）

③ 【演習】保育の今日的課題① こども誰でも通園制度

④ 【演習】保育の今日的課題② 幼保小の架け橋プログラム

⑤ 子どもの最善の利益～人生の基礎を作る保育所の役割～
（保育所のおこなう子育て支援の現状と課題）

⑥ 保育所の管理運営（保育者のキャリア発達とケア）

⑦ 【演習】保育所の人材育成 人事管理・職員のメンタルヘルス

◇持ち物・連絡事項

1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
2. 公共交通機関をご利用ください。
3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：市町村を通じて参加の確認を行い、所定の方法でホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込期間：5月19日（月）～6月6日（金）（申込期間後に、調整期間を設けます）

申 込 先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

**令和7年度 現任保育士研修
「主任保育士研修」実施要項**

目的：保育の統括者として、保育課程を策定し、保育をマネジメントする役割を果たせるよう、基礎理論を学び直すとともに、保育の計画・実践・評価の連動を図る上で必要な理論を学びます。

参加資格：主任保育士

主に公立保育園・公立幼保連携型認定こども園の職員等

定員：80名

開催日：8月18日(月)・19日(火)・20日(水)・21日(木)【予備日8月22日(金)】・11月10日(月)
【予備日11月15日(土)】

開講時間：9:20～16:30

初日はガイダンスを行いますので、9:00開始となります

研修会場：桜花学園大学・名古屋短期大学

所在地：〒470-1193 豊明市栄町武侍48 TEL: 0562-97-5503

名鉄本線「中京競馬場前」駅より南西へ徒歩8分

講義内容：① 児童福祉行政(保育・虐待)

② 子どもの発達と子どもの理解、援助の視点・方法

③ 保育の今日的課題【演習】 ④ 保育士指導

⑤ 障害児保育(発達障害の理解、インクルーシブ保育、小学校等との連携、保育士指導)

⑥ 保育所の自己評価①②【演習】

⑦ 3歳未満児保育(意義、環境構成、保育士の連携指導)

⑧ 保育課程①②【演習】 ⑨ 園内研修①②【演習】

⑩ 保護者支援 ⑪ 実習生の指導①②【演習】

◇持ち物・連絡事項

1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
2. 公共交通機関をご利用ください。
3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：市町村を通じて参加の確認を行い、所定の方法でホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込期間：5月19日(月)～6月6日(金)(予定)(申込期間後に、調整期間を設けます)

申込先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

**令和7年度 現任保育士研修
「中堅前期保育士研修」 実施要項**

目 的：保育実践を積み重ねた上で、基礎理論を学び直すことにより自己の保育の確立に繋げるとともに、保育実践の振り返り（自己分析・自己評価）と保育実践への結びつけの必要性そのものを学び、今後の資質向上の土台を築きます。

参加資格：保育士 経験年数(概ね) 3～6年目
主に公立保育園・公立幼保連携型認定こども園の職員等

定 員：80名

開 催 日：8月20日(水)・21日(木)・22日(金)・25日(月)・26日(火) 【予備日8月30日(土)】

開講時間：9：20～16：30

初日はガイダンスを行いますので、9：00開始となります

研修会場：名古屋芸術大学 東キャンパス

所 在 地：〒481-8501 北名古屋市熊之庄古井 281 TEL：0568-24-0315

名鉄「犬山線」「徳重・名古屋芸大」駅下車 徒歩8分

講義内容：① 子どもの発達と子ども理解、援助の視点・方法 ② 保護者対応
③ 3歳未満児保育（身体の発達と運動） ④ 中堅前期保育士の役割
⑤ 自己評価【演習】 ⑥ 子育て支援と社会的養護
⑦ 障害児保育 ⑧ 指導計画【演習】
⑨ 保育職の魅力の伝達（保育の実践）【演習】 ⑩ 保育者論

◇持ち物・連絡事項

1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
2. 原則、公共交通機関をご利用ください。
(自動車をご利用の際は、学生用駐車場をご利用ください。)
3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：市町村を通じて参加の確認を行い、所定の方法でホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込期間：5月19日(月)～6月6日(金)(予定)(申込期間後に、調整期間を設けます)

申 込 先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

**令和7年度 現任保育士研修
「中堅後期保育士研修」実施要項**

目 的：保育実践の要となるとともに、後輩保育士のモデルとなり、育成する役割を果たせるよう、基礎理論を学び直すとともに、保育者の原理原則を再確認し、保育現場での科学的・論理的根拠に基づいた指導計画の立案と保育実践に繋げることを目的としています。

参加資格：保育士 経験年数(概ね)7年目以上
主に公立保育園・公立幼保連携型認定こども園の職員等

定 員：80名

開 催 日：8月23日(土)・25日(月)・26日(火)・27日(水)・29日(金)【予備日9月1日(月)】

開講時間：9：20～16：30

初日はガイダンスを行いますので、9：00開始となります

研修会場：椋山女学園大学 星ヶ丘キャンパス

所 在 地：〒464-8662 名古屋市千種区星ヶ丘元町17番3号 TEL：052-781-1186

地下鉄 東山線「星ヶ丘」下車、6番出口より徒歩5分

講義内容：① 保育原理(現代に求められる保育)

② 保育者論(保育者の役割)

③ 保育士のメンタルヘルス(保護者対応)

④ 障害児保育(発達障害の理解・インクルーシブ保育)

⑤ 子どもの発達と子ども理解(援助の視点・方法)

⑥ カリキュラム・指導計画立案【演習含む】

⑦ 3歳未満児の保育(意義・環境構成・個々の発達を踏まえた保育実践)

⑧ 子育て支援

⑨ 保育職の魅力の伝達【演習1・2・3・4】

◇持ち物・連絡事項

1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
2. 公共交通機関をご利用ください。
3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：市町村を通じて参加の確認を行い、所定の方法でホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込期間：5月19日(月)～6月6日(金)(予定)(申込期間後に、調整期間を設けます)

申 込 先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

令和7年度 現任保育士研修
「育児休業明け・職場復帰者向け保育士研修」実施要項

目的：育児休業など様々な理由で保育現場を離れた保育士が感じている現場復帰への不安を解消するとともに、保育職の魅力を再発見することにより、現場復帰と就業の継続を促進します。

参加資格：育児休業などから職場復帰後3年未満の保育士等
主に公立保育園・公立幼保連携型認定こども園の職員等

定員：80名

開催日：8月5日(火)・6日(水) 【予備日8月13日(水)】

開講時間：9:20～16:30

初日はガイダンスを行いますので、9:00開始となります

研修会場：桜花学園大学・名古屋短期大学

所在地：〒470-1193 豊明市栄町武侍48 TEL: 0562-97-5503

名鉄本線「中京競馬場前」駅より南西へ徒歩8分

講義内容：① 近年の保育をめぐる状況

② 保育者のライフステージとキャリア

③ より良いワークライフバランスの形成と保護者支援

④ より良いワークライフバランスの形成と保育職の魅力を再発見【演習】

⑤ より良いワークライフバランスの形成のために【グループワークの発表】

◇持ち物・連絡事項

1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
2. 公共交通機関をご利用ください。
3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：市町村を通じて参加の確認を行い、所定の方法でホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込期間：5月19日(月)～6月6日(金)(予定)(申込期間後に、調整期間を設けます)

申込先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

**令和7年度 現任保育士研修
「障害の理解と保育研修」 実施要項**

目 的：障害児保育に関する基礎理論を学んだ上で事例検討をし、事例検討の結果を受けて基礎理論に立ち返る統合的な研修を行うことにより、資質向上を図ります。また、市町村や保育所単位を超えた事例検討を行うことにより、広い視野で見る力、考える力を養います。

参加資格：保育士 経験年数経験(概ね)5年以上
主に公立保育園・公立幼保連携型認定こども園の職員等

定 員：90名

開 催 日：8月19日(火)・20日(水)・21日(木)・22日(金) 【予備日8月25日(月)】

開講時間：9：20～16：30 初日はガイダンスを行いますので、9：00開始となります

研修会場：愛知学泉大学・愛知学泉短期大学

所在地：〒444-8520 岡崎市舳越町上川成 28 TEL 0564-34-1212
名鉄本線「矢作橋駅」下車 徒歩17分

講義内容：

- ①障害児保育の意義と役割 ②インクルーシブ保育の理解
- ③障害児保育の基礎知識 ④③を踏まえた障害児保育に関する事例検討及び解説【演習】
 - 1. 集団生活に困難を抱える子ども
 - 2. 特別な支援が必要な子ども(肢体不自由児等)
 - 3. 基本的な生活習慣で困難を抱える子ども
 - 4. 発達につまずきがある子ども(言葉の遅れ・運動機能など)
- ⑤保護者支援【講義・演習】 ⑥支援計画、指導計画の作成
- ⑦支援計画、指導計画の活用 ⑧障害のある子どもを支える保小連携

◇持ち物・連絡事項

- 1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
- 2. 公共交通機関および自動車のご利用が可能です。
(自動車をご利用の際は学生用駐車場をご利用ください。)
- 3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
- 4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
- 5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：市町村を通じて参加の確認を行い、所定の方法でホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込期間：5月19日(月)～6月6日(金)(予定)(申込期間後に、調整期間を設けます)

申 込 先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

令和7年度 現任保育士研修
「3歳未満児の保育研修」 実施要項

目 的：3歳未満児は保育士の援助が最も必要な時期であることから、3歳未満児に特化した基礎理論を学び直すことにより、十分に養護の行き届いた環境のもとでの保育実践や3歳未満児一人ひとりの発達保障に繋げることを目的としています。また、深刻な事故を防ぐため、3歳未満児救急の技術・技能を修得します。

参加資格：保育士 経験年数(概ね)5年以上
主に公立保育園・公立幼保連携型認定こども園の職員等

定 員：90名

開 催 日：8月26日(火)・27日(水)・28日(木)・29日(金)【予備日9月19日(金)】

開講時間：9：20～16：30 初日はガイダンスを行いますので、9：00開始となります

研修会場：桜花学園大学・名古屋短期大学

所 在 地：〒470-1193 豊明市栄町武侍 48 TEL：0562-97-5503
名鉄本線「中京競馬場前」駅より南西へ徒歩8分

- 講義内容**：① 3歳未満児の保育の意義、子どもの最善の利益の尊重
② 3歳未満児の保育【グループワーク含む】
③ 3歳未満児期の子どもの発達と子ども理解、援助の視点・方法
④ 子育て支援・保護者との連携①②【グループワーク含む】
⑤ 保育の環境・生活と遊び【演習】
⑥ 指導計画と保育の記録【演習】
⑦ 明日からの実践に向けて・保育士連携【演習】

◇持ち物・連絡事項

1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
2. 公共交通機関をご利用ください。
3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：市町村を通じて参加の確認を行い、所定の方法でホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込期間：5月19日(月)～6月6日(金)(予定)(申込期間後に、調整期間を設けます)

申 込 先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

令和7年度 現任保育士研修
「初任保育士研修」実施要項
知多会場校：日本福祉大学

目 的：初任者として求められる、「子ども理解」や「保育の技術・技能（言語表現・身体表現・造形表現・音楽表現）」を学ぶとともに、「悩みの共有と理解」を通じ、保育実践の振り返りと、明日への保育を語ることを目的としています。

参加資格：保育士(認可外保育施設従事者を含む) 経験年数(概ね)0～3年
主に公立保育園・公立幼保連携型認定こども園の職員等

定 員：80名

開 催 日：8月30日(土)【予備日9月13日(土)】・11月22日(土)【予備日12月6日(土)】

開講時間：9：20～16：30

両日ともにガイダンスを行いますので、9：00開始となります

研修会場：日本福祉大学 美浜キャンパス

所 在 地：〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田 TEL：0569-87-2211

名鉄「知多奥田」下車400m(徒歩約6分)

講義内容：① 保育の基礎的技能 (身体表現)
② 保育の基礎的技能 (造形表現)
③ 子ども理解
④ 悩みの共有と子ども理解
⑤ 保育実践を振り返って
⑥ 明日からの保育実践に向けて

◇持ち物・連絡事項

1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
2. 公共交通機関および自動車のご利用が可能です。
(自動車をご利用の際は第6、7駐車場をご利用ください。)
3. 教室移動の際、介助の必要な方はお申し出ください。
4. 空調等教室環境に合わせ、羽織る物等、必要な方は各自ご持参ください。
5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：市町村を通じて参加の確認を行い、所定の方法でホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込期間：5月19日(月)～6月6日(金)(予定)(申込期間後に、調整期間を設けます)

申 込 先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

令和7年度 現任保育士研修

「初任保育士研修」実施要項

三河会場校：愛知学泉大学・愛知学泉短期大学

目 的：初任者として求められる、「子ども理解」や「保育の技術・技能（言語表現・身体表現・造形表現・音楽表現）」を学ぶとともに、「悩みの共有と理解」を通じ、保育実践の振り返りと、明日への保育を語ることを目的としています。

参加資格：保育士(認可外保育施設従事者を含む) 経験年数(概ね)0～3年
主に公立保育園・公立幼保連携型認定こども園の職員等

定 員：80名

開 催 日：8月23日(土)【予備日8月25日(月)】・11月15日(土)【予備日12月6日(土)】

開講時間：9：20～16：30

両日ともにガイダンスを行いますので、9：00開始となります

研修会場：愛知学泉大学・愛知学泉短期大学

所在地：〒444-8520 岡崎市舳越町上川成 28 TEL 0564-34-1212

名鉄本線「矢作橋駅」下車 徒歩17分

講義内容：① 保育の基礎的技能（言語表現）

② 保育の基礎的技能（身体表現）

③ 保育の基礎的技能（造形表現）

④ 保育の基礎的技能（乳児）

⑤ 子ども理解 ⑥ 保育実践を振り返って（悩みの共有）、明日からの保育実践に向けて

◇持ち物・連絡事項

1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
2. 公共交通機関および自動車のご利用が可能です。
(自動車をご利用の際は学生用駐車場をご利用ください。)
3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：市町村を通じて参加の確認を行い、所定の方法でホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込期間：5月19日(月)～6月6日(金)(予定)(申込期間後に、調整期間を設けます)

申 込 先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

**令和7年度 現任保育士研修
「認可外保育者研修」実施要項**

目 的：認可外保育施設に従事する保育者に、保育施設ですぐに役立つ知識や技術を身につけることを目的としています。

参加資格：認可外保育施設従事者

定 員：100名

研修会場：愛知学泉大学・愛知学泉短期大学

所 在 地：〒444-8520 岡崎市舳越町上川成 28 TEL 0564-34-1212
名鉄本線「矢作橋駅」下車 徒歩 17分

開 催 日：7月5日（土） 【予備日7月19日(土)】

開講時間：9：20～16：30

ガイダンスを行いますので、9：00開始となります

講義内容：① アレルギー対応

② 保健衛生

③ 保育の安全対策

◇持ち物・連絡事項

1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
2. 公共交通機関および自動車のご利用が可能です。
(自動車をご利用の際は学生用駐車場をご利用ください。)
3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：所定の方法で令和7年度 愛知県現任保育士研修のホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込締切：4月中旬 ～ 6月6日（金）（予定）

申 込 先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

令和7年度 現任保育士研修
「公開講座」保育の現代的課題 実施要項

テーマ：子どもの権利の尊重と職員集団のあり方を考える(仮題)

目的：保育者として知っておきたい「保育の現代的課題」として、「子どもの権利」に関するテーマを予定しています。近年、こども基本法の施行や児童福祉法の改正を受け、保育現場においても「子どもの権利」に対する意識が高まっています。子どもの人権を尊重する保育を実践することは自明のこととして、保育者の中で認識されつつあります。一方で、「子どもの権利を尊重する保育」の実践には、保育者自身が人として尊重されることの重要性も指摘されており、職員集団のあり方を検討していく必要があると思われます。本研修では「子どもの権利」を尊重する保育のために、どのような職員集団を形成したらよいか、複数の視点や事例を紹介し、参加者で考え合っていく機会としたいと思います。

参加資格：保育士等保育関係者

定員：250名

研修会場：日本福祉大学 美浜キャンパス

所在地：〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田 TEL：0569-87-2211
名鉄「知多奥田」下車400m（徒歩6分）

開催日：10月～12月の日程を調整中

開講時間：(検討中)

講師：(検討中)

コーディネーター… 工藤英美（日本福祉大学）

実践報告者… 検討中

講演講師… 検討中

◇持ち物・連絡事項

1. 公共交通機関および自動車のご利用が可能です。
(自動車をご利用の際は第6、7駐車場をご利用ください。)
2. 教室移動の際、介助の必要な方はお申し出ください。
3. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。

申込方法：所定の方法で令和7年度 愛知県現任保育士研修のホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込締切：9月頃を予定（申込締切後に、調整期間を設ける予定です）

申込先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム

令和7年度 現任保育士研修 「新規採用保育教諭インストラクター養成研修」 実施要項

目的：公立幼保連携型認定こども園で新規採用保育教諭教員研修(園内研修)において、園長の指導の下に、年間指導計画に従い、新規採用保育教諭に対して指導及び助言を行う「研修インストラクター」を養成することを目的としています。

参加資格：公立幼保連携型認定こども園で新規採用保育教諭の指導を行う園長、主任または相当職(但し、公私立保育園・こども園も含む)

定員：40名

開催日：5月24日(土)・5月31日(土)・6月7日(土)・6月14日(土)【予備日6月21日(土)】

開講時間：9:20～16:30 初日はガイダンスを行いますので、9:00開始となります

研修会場：桜花学園大学・名古屋短期大学

所在地：〒470-1193 豊明市栄町武侍48 TEL:0562-97-5503
名鉄本線「中京競馬場前」駅より南西へ徒歩8分

講義内容：

- ①新規採用保育教諭研修の意義
- ②園運営と研修カリキュラムマネジメント
- ③現代の保育ニーズ：
 - 1. 社会的養護の実際と不適切保育
 - 2. 教育・保育要領を踏まえた養成校の学び／保育内容・実習
 - 3. インクルーシブ
- ④グループワーク：
 - 1. 研修の問題点・悩み・質問／情報共有
 - 2. 発達が気になる子どもへの支援
 - 3. グループ発表
- ⑤ 保育者の心理と保護者の心理
- ⑦ 園内研修の在り方「同僚性」
- ⑥ 伝えたい保育者の基礎力①②(知識・表現力・人間性) 遊ぶ楽しさ I・II※実技含む
- ⑧ 園長の役割と新規採用保育教諭の立場「研修案作成」
- ⑨ 振り返りワーク「私の園の新規採用保育教諭研修の計画の立案」講評・未来に繋ぐ幼児教育

◇持ち物・連絡事項

- 1. 期間中は、毎日出席簿にサインを行っていただきます。
- 2. 公共交通機関をご利用ください。
- 3. 階段での教室移動がございますので、介助の必要な方はお申し出ください。
- 4. 空調等教室環境に合わせ、必要な方は羽織る物等を各自ご持参ください。
- 5. 各講義に必要な持ち物については、シラバスをご参照ください。

申込方法：所定の方法で令和7年度 愛知県現任保育士研修のホームページの申込みフォームよりお申し込み下さい。

申込締切：4月中旬～5月12日(月)(予定)

申込先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
申込みフォーム

お問合せ先：令和7年度 愛知県現任保育士研修 ホームページ (<https://www.aichi-gennin.jp/>)
お問合せフォーム